

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名(アルピコ保険リース株式会社)

SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)【R5.9.5変更】

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	□	【差別的禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・グループコンプライアンスマニュアルとして明文化し、方針を遵守している						5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8	10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
	□	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・ハラスメント禁止を就業規則に明記している ・研修実施により周知するとともに、相談窓口を設置している						5.1 5.2 5.5		8.5 8.8							16.1		
	□	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・月次で長時間労働の社員がいなかチェックするとともに、システム活用等により生産性向上に取り組んでいる									8.5 8.8								
	□	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・グループコンプライアンスマニュアルとして明文化し、方針を遵守している				4.4					8.7 8.8	10.2 10.3							
	□	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・グループコンプライアンスマニュアルとして明文化し、方針を遵守している			3						8								
	□	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・長時間労働者等が産業医と面談できる体制を構築している			3														
	□	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・多様な人材が活躍できる社内制度を設けている ・女性が活躍できる職場について意見交換を行うグループ横断組織を展開している						5.1 5.5		8.5	10.2 10.3								
	□	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・職務・役割に応じた研修を体系整備している ・資格取得に関わる支援・褒賞制度を整備・運用している				4	5.5			8	9								
	□	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・同一労働同一賃金等の原則に則った体制の整備、対応を行っている ・目標管理制度を整備し、成果評価を運用している					5.5			8.5	10.2 10.3								
	□	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・がんセミナー開催による正しい知識の取得、検診受診の啓蒙活動を実施している			3						8								
環境	□	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・ペーパーレス推進により書類の廃棄物削減に取り組んでいる										11.6	12.4	14.1					
	□	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・電気使用量、燃料使用量等を確認・把握している							7.3				13						
	□	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・消灯、節電、ノーマイカーデーの実施等に取り組んでいる							7.2 7.3			12.4	13.3						
	□	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・有害化学物質を使用していない			3.9		6.3					11.6	12.4						

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
15	□	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・アルビコグループワンキャンペーン等の清掃活動実施により、地域環境の美化を行っている						6.6								15			
16	□	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・社内全体で紙の使用削減に取り組んでいる									12.5	14.1							
17	□	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ							6.4 6.6											
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9		6	7			12	13.3	14	15					
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ										12.6								
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ							7.2				13							
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ										12.2	13	14	15					
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・グループコンプライアンスマニュアルに明文化し、方針を周知・遵守している ・反社会的勢力に対する研修を定期実施している														16 16.5			
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・グループコンプライアンスマニュアルに明文化し、方針を周知・遵守している															16		
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・グループコンプライアンスマニュアルに明文化し、方針を周知・遵守している							8.2 8.3	9									
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・個人情報保護に関する基本方針を定め、公表している ・社内研修を行い情報管理のルールを従業員へ周知し、適切に管理している															16		
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																16		
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ					5			8		10	12	13	14	15	16	17		
28	□	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本	【予定】パートナーシップ構築宣言の作成の検討を行う			3				8	9	10						17		

※「パートナーシップ構築宣言」の作成・公表方法はこちら。<https://www.biz-partnership.jp/>

